



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：(内線) 748687

担当者の所属・氏名 臨床研修部・持田 千幸

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 臨床研修部 持田 千幸

### **【指導医】**

聖路加国際病院 小児科 梅原 直

# COVID-19 流行前後における

## 小児喘息発作に関する研究

### 1.研究の対象

2016. 8-2019. 11 および 2019. 12-2023. 3 に喘息発作のため小児科外来での治療、もしくは入院での治療を受けた方

### 2.研究の目的・方法

喘息発作は風邪様症状やアレルゲンへの感作が原因となって引き起こされることが多く、COVID-19 の流行により外出機会の減少や個人の感染対策の強化により、COVID-19 感染拡大後に喘息の急性増悪の頻度が減ったという報告もされています。今回いまだ発表データの少ない COVID-19 流行前後における小児喘息発作の発生頻度や重症度の変化を把握し、風邪様症状やアレルゲン吸入頻度の減少により喘息発作の重症度が下がるのか、また医療機関受診の回避による治療中断のため、発作のコントロールが不良となるか、喘息増悪のリスクを明らかにすることを目的としております。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024 年 3 月 31 日までの予定です。該当データの利用開始は、2023 年 8 月 7 日を予定しております。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 病歴、年齢、性別、血液検査結果、入院期間、治療内容、カルテ番号 等